



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年10月27日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 医学生物学研究所
 コード番号 4557 URL http://www.mbl.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐々木 淳
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理統括本部長 (氏名) 中井 邦彦 TEL 052-238-1901
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	3,503	6.1	△440	—	△421	—	△440	—
26年3月期第2四半期	3,302	8.7	△281	—	△261	—	△163	—

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 △521百万円 (—%) 26年3月期第2四半期 △106百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	△17.02	—
26年3月期第2四半期	△6.31	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第2四半期	12,006	8,109	67.4	313.01
26年3月期	13,021	8,754	66.9	337.03

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 8,092百万円 26年3月期 8,713百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,854	9.5	172	—	145	—	127	—	4.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期2Q	26,059,000株	26年3月期	26,059,000株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	204,248株	26年3月期	204,248株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期2Q	25,854,752株	26年3月期2Q	25,854,752株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)のわが国経済は、4月の消費税増税実施に伴う駆け込み需要後の個人消費の反動減に加え、天候不順による影響、円安に伴う輸入物価の上昇、地政学的リスクの高まりなどから、依然として先行きの不透明な状況が続いております。

こうした中、当第2四半期連結累計期間の売上高は35億3百万円(前年同四半期比6.1%増)、営業損失4億40百万円(前年同四半期は営業損失2億81百万円)、経常損失4億21百万円(前年同四半期は経常損失2億61百万円)、四半期純損失4億40百万円(前年同四半期は四半期純損失1億63百万円)となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

(ア) 試薬事業

臨床検査薬分野では、販売に注力しております一部製商品(自己免疫疾患検査試薬である「ステイシアMEBLux™テストシリーズ」、がん関連検査試薬のうち多発性骨髄腫などの診断補助検査試薬である「FREELITE」等)の売上は伸長したものの、主力の自己免疫疾患検査試薬での競合等による厳しい状況の継続、がん関連検査試薬及び血液学的検査試薬の売上が減少したことから、分野全体の売上高は前年同四半期を下回りました。

基礎研究用試薬分野では、連結子会社である株式会社サイクレックス製品の売上増加、及び前期より開始した米国子会社での「MHCテトラマー試薬」の生産・ワールドワイドな販売などにより、分野全体の売上高は前年同四半期を大きく上回りました。

細胞診関連分野においては、前期より発売しております「MEBGEN™HPVキット」が大幅な売上の増加に貢献しました。

これらに加え、蛍光タンパク質に関する新技術「Fluoppi」によるロイヤリティ収入及び前期の第2四半期に連結対象となった株式会社新組織科学研究所の受託事業が売上増に貢献しました。

試薬事業全体の当第2四半期連結累計期間の売上高は34億81百万円(前年同四半期比5.4%増)となりましたが、売上原価率の上昇及び積極的な研究開発投資に伴い、セグメント損失は4億40百万円(前年同四半期はセグメント損失2億72百万円)となりました。

(イ) 投資事業

投資事業においては、前期末に設立したJSR・mbIVCライフサイエンス投資事業有限責任組合の管理収入により、当第2四半期連結累計期間の売上高は21百万円(前年同四半期比413.9%増)、セグメント損失は0百万円(前年同四半期はセグメント損失9百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(ア) 資産

当第2四半期連結会計期間末における総資産は120億6百万円となり、前連結会計年度末に比較して10億15百万円減少しました。

- ・流動資産：当第2四半期連結会計期間末で87億44百万円となり、前連結会計年度末より11億17百万円減少しました。

これは主に、現金及び預金が9億77百万円、受取手形及び売掛金が1億64百万円減少したためです。

- ・固定資産：当第2四半期連結会計期間末で32億62百万円となり、前連結会計年度末より1億2百万円増加しました。

1) 有形固定資産は15億5百万円となり、前連結会計年度末より58百万円増加しました。

これは主に、リース資産が22百万円、建物及び構築物が21百万円減少した一方で、建設仮勘定が54百万円、機械装置及び運搬具が35百万円増加したためです。

2) 無形固定資産は4億30百万円となり、主に償却に伴い前連結会計年度末より50百万円減少しました。

3) 投資その他の資産は13億27百万円となり、前連結会計年度末より94百万円増加しました。

これは主に、長期前払費用が50百万円、長期貸付金が27百万円減少した一方で、その他に含まれる出資金が1億80百万円増加したためです。

(イ) 負債

当第2四半期連結会計期間末における負債の額は38億96百万円となり、前連結会計年度末に比較して3億70百万円減少しました。

・流動負債：当第2四半期連結会計期間末で23億75百万円となり、前連結会計年度末より0百万円減少しました。

これは主に、その他に含まれる未払金が94百万円増加した一方で、支払手形及び買掛金が72百万円減少したためです。

・固定負債：当第2四半期連結会計期間末で15億21百万円となり、前連結会計年度末より3億69百万円減少しました。

これは主に、長期借入金が3億35百万円減少したためです。

(ウ) 純資産

当第2四半期連結会計期間末における純資産の額は81億9百万円となり、前連結会計年度末に比較して6億45百万円減少しました。

これは主に、配当金の支払い及び四半期純損失の計上により、利益剰余金が5億43百万円減少したためです。

自己資本比率は67.4%（前連結会計年度末は66.9%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年5月2日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,927,255	4,949,913
受取手形及び売掛金	2,079,572	1,914,661
有価証券	8,124	9,158
商品及び製品	796,988	777,650
仕掛品	508,018	528,324
原材料及び貯蔵品	424,803	457,122
その他	125,930	114,261
貸倒引当金	△8,769	△6,912
流動資産合計	9,861,923	8,744,180
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	561,734	539,986
機械装置及び運搬具(純額)	127,834	163,017
土地	67,490	67,031
リース資産(純額)	242,172	219,921
建設仮勘定	159,495	214,476
その他(純額)	287,911	300,744
有形固定資産合計	1,446,639	1,505,179
無形固定資産		
のれん	200,325	184,555
その他	279,954	245,682
無形固定資産合計	480,279	430,237
投資その他の資産		
投資有価証券	417,201	397,385
長期貸付金	432,488	404,872
長期前払費用	324,748	274,583
その他	278,967	466,472
貸倒引当金	△220,401	△216,292
投資その他の資産合計	1,233,004	1,327,021
固定資産合計	3,159,923	3,262,438
資産合計	13,021,846	12,006,618

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	417,612	345,071
短期借入金	1,310,558	1,277,826
未払法人税等	19,523	37,786
その他	628,004	714,609
流動負債合計	2,375,698	2,375,293
固定負債		
長期借入金	1,682,562	1,347,502
その他	208,811	174,160
固定負債合計	1,891,374	1,521,662
負債合計	4,267,072	3,896,956
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,482,936	4,482,936
資本剰余金	4,198,820	4,198,820
利益剰余金	73,880	△469,587
自己株式	△43,493	△43,493
株主資本合計	8,712,143	8,168,674
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	59,530	72,573
為替換算調整勘定	△57,730	△148,485
その他の包括利益累計額合計	1,800	△75,912
新株予約権	14,288	14,288
少数株主持分	26,543	2,612
純資産合計	8,754,774	8,109,662
負債純資産合計	13,021,846	12,006,618

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	3,302,933	3,503,027
売上原価	1,361,232	1,504,779
売上総利益	1,941,700	1,998,248
販売費及び一般管理費	2,223,480	2,438,996
営業損失(△)	△281,779	△440,748
営業外収益		
受取利息	6,195	7,598
為替差益	32,112	59,396
その他	11,227	8,644
営業外収益合計	49,536	75,639
営業外費用		
支払利息	19,219	16,197
持分法による投資損失	8,935	37,820
その他	718	2,313
営業外費用合計	28,872	56,331
経常損失(△)	△261,115	△421,440
特別利益		
国庫補助金	25,657	7,466
固定資産売却益	208	—
受取補償金	15,728	—
特別利益合計	41,594	7,466
特別損失		
固定資産除却損	840	191
特別損失合計	840	191
税金等調整前四半期純損失(△)	△220,362	△414,164
法人税、住民税及び事業税	17,202	27,680
法人税等還付税額	△72,266	—
法人税等合計	△55,064	27,680
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△165,297	△441,845
少数株主損失(△)	△2,047	△1,795
四半期純損失(△)	△163,250	△440,049

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△165,297	△441,845
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,774	13,042
為替換算調整勘定	53,121	△92,344
その他の包括利益合計	58,895	△79,302
四半期包括利益	△106,402	△521,147
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△108,078	△517,762
少数株主に係る四半期包括利益	1,675	△3,385

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△220,362	△414,164
減価償却費及びその他の償却費 のれん償却額	213,622	209,501
投資事業組合運用損益(△は益)	41,073	17,403
固定資産除売却損益(△は益)	1,010	1,585
貸倒引当金の増減額(△は減少)	631	191
受取利息及び受取配当金	3,092	△5,966
支払利息	△6,660	△8,099
為替差損益(△は益)	19,219	16,197
持分法による投資損益(△は益)	△55,223	△53,866
売上債権の増減額(△は増加)	8,935	37,820
たな卸資産の増減額(△は増加)	545,612	179,148
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△105,276	△42,211
仕入債務の増減額(△は減少)	473	14,435
未払金の増減額(△は減少)	△44,190	△63,723
その他の流動負債の増減額(△は減少)	24,600	114,782
その他	△20,160	△36,019
小計	1,769	1,883
利息及び配当金の受取額	408,167	△31,102
利息の支払額	6,433	8,278
法人税等の支払額	△19,662	△16,231
営業活動によるキャッシュ・フロー	△29,110	△12,854
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	365,827	△51,911
定期預金の払戻による収入	△2,010,005	△1,010,007
有形固定資産の取得による支出	10,004	1,010,006
有形固定資産の売却による収入	△127,056	△182,627
無形固定資産の取得による支出	500	403
投資有価証券の売却による収入	△14,616	△32,927
関係会社株式の取得による支出	3,316	—
関係会社出資金の払込による支出	△12,895	—
貸付けによる支出	—	△212,544
貸付金の回収による収入	—	△150
投資その他の資産の増減額(△は増加)	5,243	17,238
投資活動によるキャッシュ・フロー	△21,841	△750
	△2,167,349	△411,359

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	6,830	200,000
長期借入金の返済による支出	△445,172	△567,792
配当金の支払額	△103,162	△103,101
リース債務の返済による支出	△24,865	△25,541
財務活動によるキャッシュ・フロー	△566,369	△496,435
現金及び現金同等物に係る換算差額	43,882	△16,602
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,324,008	△976,308
現金及び現金同等物の期首残高	6,437,659	3,925,373
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,113,650	2,949,064

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 ※
	試薬事業	投資事業			
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	3,301,732	1,201	3,302,933	—	3,302,933
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	300	3,000	3,300	△3,300	—
計	3,302,032	4,201	3,306,233	△3,300	3,302,933
セグメント損失(△)	△272,574	△9,204	△281,779	—	△281,779

※ セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 ※
	試薬事業	投資事業			
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	3,481,438	21,589	3,503,027	—	3,503,027
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	300	—	300	△300	—
計	3,481,738	21,589	3,503,327	△300	3,503,027
セグメント損失(△)	△440,696	△52	△440,748	—	△440,748

※ セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。